

日本大学第三学園生徒支援会レター

第10号

2013年2月21日発行
発行:生徒支援会役員会

80周年記念事業建築計画報告

2月8日にプール棟が仮オープンし、2年におよんだ総合体育館、プール棟、中央棟と3つの施設の新築および改築工事もいよいよゴールが見えてきました。中央棟(旧管理棟)では3月末の竣工に先駆けて、できあがった施設から仮使用の許可をもらい、この春卒業する生徒たちにも図書室など一部の施設を利用してもらうことができました。

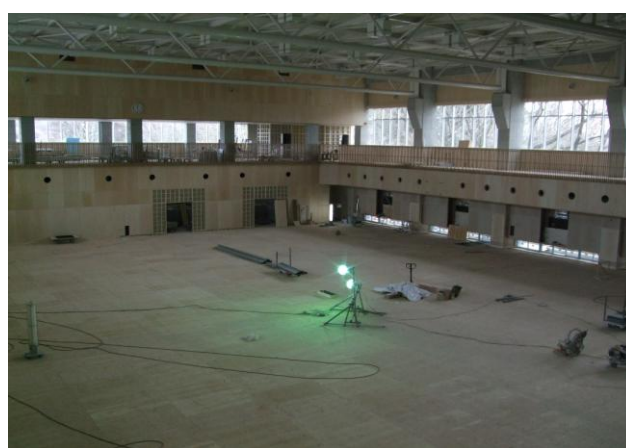
また、80周年記念事業の1つである在校生のアイデアをもとにしたバスロータリーの時計を3月1日高校卒業式の日においてお披露目します。卒業していく高校3年生の魂を受け継いでこれからの三中・三高を見守っていくことでしょう。
(教頭 佐々木 剛)

◆総合体育館(アリーナ、武道場)◆

建設当初は高校三年生が卒業するまでに1回は使えるようにと、2月中の完成を目指して工事が進められてきましたが、東日本大震災の影響で、建築資材・材料の調達が予定通りになかなくなり、3月下旬の完成となりました。



外観 手前が武道場、奥がアリーナ



アリーナ(まだ工事半ばです)



←剣道場(床張り中)
柔道場(床張り前)→

アリーナ、剣道場、柔道場は旧施設よりかなり広く大きくなりました。



◆室内プール棟◆

現在、水泳部の部活動で使用が始まっています。温水プールとなり年間を通じて使用ができるようになりました。冬期は水温が下がってしまうため、使用していない時はブルーシートをかけています。



外 観



内部(ブルーシートが掛けてあります)



更衣室

◆中 央 棟◆

中央棟増築部分が一番早く使用が始まりました。3階には理事長・校長室の他、大会議室、教科資料室の他、男女更衣室等があります。2階には図書室(従前の図書室とつながり倍の広さになります)、応接会議室、生徒指導室、新(第2)PC教室があります。1階には新(第2)視聴覚教室ができました。これらの部屋はすでに使用が始まっています。

旧管理棟部分は内部を一新し、2月下旬から3月上旬に使用開始となります。事務室、第1視聴覚教室、第1PC教室、進路学習部資料室・閲覧相談室、保健室、相談室、図書室(増設部分と一体となり倍の広さになります)、学習室(3室)等があります。



正 面



新(第2)視聴覚教室



応接会議室



図書室(増築部分)



大会議室



新(第2)PC教室



使用が始まった新(第2)PC教室



新しい保健室



進路学習部(資料閲覧相談室)

学友会 平成 24 年度全国大会出場祝賀会

2月9日(土)13時30分より食堂にて、学友会「全国大会出場祝賀会」が行われた。今年度は男子テニス部、中学男子バスケットボール部、硬式野球部の三部が全国大会に出場した。祝賀会では、校長、理事長の挨拶の後、部長の先生より結果発表があり、会食の途中で代表の生徒からお礼の言葉が伝えられた。

結果発表

男子テニス部 福家先生

- ・中学 団体戦にて都大会、関東大会を勝ち抜いて、東京で開催された全国大会に4年連続で出場した。残念ながら1回戦で甲南中学に2-3で敗退した。
- ・高校 高2の水野が東京と関東をギリギリで勝ち抜き、日本テニス界では最も権威ある全日本選手権大会に出場した。残念ながら1回戦でシード選手に敗退した。

中学男子バスケットボール部 小泉先生

キャプテンの竹下が昨年3月開催の都道府県大会に、東京都代表として選抜され出場した。予選リーグで愛知、宮城と対戦し、残念ながら敗退となった。今まで多くの選手を見てきたが、彼はピカイチの存在である。高校でも活躍してほしい。

硬式野球部 小倉先生

昨年度の全国大会で優勝したものの、秋の大会で敗退し、天国から地獄に落ちる思いをしたチームです。冬に頑張り、練習試合では良い結果を残すほどになってきたが、春の大会では1回戦で敗退し、なかなか思うようにいかなかった。この悔しさを胸に練習に励み、夏の西東京大会を制することができ、見事甲子園に連れて行ってくれた。

お礼の言葉

男子テニス部(高校) 高2A 水野一生

昨年、全日本ジュニアのダブルスに出場したが、1回戦で負け全国のレベルの高さを実感した。日大三の名を全国に知らしめるため、今年は個人戦・団体戦ともに活躍していきたい。

男子テニス部(中学) 中3A 石垣優弥

昨年度、関東大会に出ることができなかったことが本当に悔しくて、必死に練習に励んだ。今年度の全国大会出場をかけた試合では、チームみんながあきらめることなく立ち向かえたので勝つことができた。1回戦で負けてしまったが、後輩たちには頑張ってもらい自分たちの成績を越えてほしいと思っている。

中学男子バスケットボール部 中3C 竹下 悟史

皆さんの支えがあって、都道府県大会に出場することができた。まだ中学生だが、この結果を活かして高校ではより良い結果を残していきたい。

硬式野球部 高3S 金子凌也

(昨年度の)秋と春の悔しい思いを糧に夏の大会に挑んだ。自分もチームもなかなか流れに乗れず厳しい戦いが続いたが、どうにか甲子園に出場することができた。甲子園では1つでも(多く)勝ちたかったが、残念ながら(初戦で)負けてしまった。ベンチ入りした2年生が新チームを引っ張り、来年度も甲子園に行ってくれると思う。



理事長の挨拶

東京都私立中学高等学校父母の会第八支部連合会

活動内容と平成 24 年度の活動報告

一般財団法人東京私立中学高等学校協会と連動して活動している、東京都私立中学高等学校父母の会第八支部連合会の活動内容とこの 1 年の活動報告をします。(文責塩沢文敏)

父母の会活動内容

父母の会の活動の目的と事業は、会則の第 3 条(目的)で「本会は、東京私立中学高等学校協会第 8 支部ならびに加盟各学校と緊密なる連絡をとり、つねに協会と一体となって、私学振興運動※につとめ、もって私立中学高等学校教育の充実発展に寄与することを目的とする」、第 4 条(事業)で「本会は、前条の目的を達成するためにつぎの事業を行う。(1)私学教育助成金の増額についての対策及び推進 (2)私学振興のため父母の会代表者支部大会の開催 (3)父母負担軽減のための具体的運動の推進 (4)学校、協会第 8 支部との連絡及び協議 (5)その他、本会目的達成に必要な事項」と定められています。

※私学振興運動 主に第 4 条の第 1 項にも示してある通り、私学に対する国及び東京都の私学教育助成金の増額を目指す活動です。

各学校から理事 3 名、評議員 3 名の計 6 名の代表が選ばれて、この 6 名を中心として、活動が進められています。例年次のような会合に参加しています。

- ①6月 総会 ②7月 研修会 ③10月 私学振興拡充支部大会 ④11月 私学振興予算要望期成大会(共立講堂) ⑤12月 私学振興全国大会(日比谷公会堂)
- ⑥1月 私学振興予算復活要望期成大会(京王プラザホテル) ⑦1月 新春のつどい(ハイアットリージェンシー東京)

平成 24 年度活動報告

今年度の総会は 6 月 9 日(土)に、また、研修会は 7 月 7 日(土)に日本女子体育大会附属二階堂高校の視聴覚室で行われました。総会は議事として平成 23 年度の事業報告、収支決算報告と会計監査報告、平成 24 年度の事業計画案、収支予算案、会則改定および平成 24 年度会長・監事の選任があげられましたが、すべて承認されました。

研修会では、講師に協会広報部副部長の嵯峨実允先生をむかえて実施されました。

私学振興拡充支部大会は昭和女子大学の人見記念講堂で各会派の都議の先生方と東京都生活文化局私学部長を迎えて行われました。参加者は予定数 1,562 名に対して実際の参加は 1,929 名となり関心の高さが顕著となりました。また、12 月に予定されていた私学振興全国大会は衆議院選挙の公示日と重なったため中止となりました。私学振興予算復活要望期成大会は第 8 支部の動員割り当て数は 40 名でしたが、64 名の参加者があり盛会のうちに終了しました。

これらの結果、私立学校安全対策促進事業費補助、私立学校 ICT 整備費補助、私立高等学校都内生就学促進補助等拡充や復活がなされました。

編集後記

今年度もあっという間に 1 年が終了したように思います。この 1 年は 80 周年記念建築事業で、校内の動線がいろいろ変わり、生徒も先生もあわただしい 1 年でした。会員の皆様にも、来校に際してご不便をおかけしましたが、やっと完成にこぎつけました。今号では新しく出来る総合体育館、使用が始まった室内プールと増築された中央棟の一部を紹介いたしました。